



「え」と「へ」の^{つか}使い^わ分け

なまえ

がつ 日にち

つぎの文に「え」か「へ」をいれて、文を^{ぶん}かんせいさせましょう。

こう ん いきます。

きのまえ むか にいきます。

い か ります。





「え」と「へ」の使い分け

なまえ

がつ 日にち

つぎの文に「え」か「へ」をいれて、文をかんせいさせましょう。

ま にすすんで、つぎにみぎ まがります。

おじいさんは、やま しばかりにいきました。

おね さん 、てがみをだしました。





「え」と「へ」の^{つか}使い^わ分け

なまえ

がつ 日にち

つぎの文に「え」か「へ」をいれて、文を^{ぶん}かんせいさせましょう。

とおいくに は、ふねでいきます。

や もどります。

んぴつをもって、つく にむかいます。





「え」と「へ」の^{つか}使い分け^わ

なまえ

がつ 日にち

つぎの文に「え」か「へ」をいれて、文を^{ぶん}かんせいさせましょう。

こう んで、か るをつかまえました。

みんなのもと いそいでおかいました。

ともだちのおうち 、 をかきにいきます。





「え」と「へ」の^{つか}使い^わ分け

なまえ

がつ 日にち

つぎの文に「え」か「へ」をいれて、文^{ぶん}をかんせいさせましょう。

こっち おいで。

にし いくと、おおきなおてら つきます。

びは、あっち いきました。

